

事業計画書

1. 申請する法人について								
法人名		特定非営利活動法人 エコエコ						
法人の設立登記日		2012	年	12	月	28 日		
法人設立前の団体の設立日			年		月	日 ※NPO法人設立前に任意団体等で活動実績がある場合は記載する		
ホームページ・SNS	ホームページ	https://eco-minuma.com			Facebook	https://www.facebook.com/profile.php?id=100064597515327		
	X (旧Twitter)				YouTube			
	Instagram				その他			
活動歴・これまでの活動実績 <各活動90字以内>	活動①	さいたま市緑区の見沼原形保全区間協にある耕作放棄地の自然保護活動を定期的実施。環境省の「見沼田圃生物多様性」推進事業が昨年度で終了。多くの知見をもらい今後の保全に役立てたい。						
	活動②	自然理解の輪を広げるために専門の講師を招き、食べられる野草、昆虫観察、クモの観察や楽しく虫を飼われるバツタ選手権、夏の夜のセミの羽化の観察などを年7回行っている。						
	活動③	農業や化学肥料を使わない環境保全型農地は、生態系の一部と捉え作物の収穫体験を行なっている。収穫したさつまいもを焼く冬の行事も行っている。						
	活動④	企業、小学校、社会福祉協議会、近隣の施設等で自然観察会やボランティア活動の支援を行なっている。環境講演会の実施やイベントにも参加して、自然を理解する場を提供している。						
	活動⑤	植物、昆虫、クモ、カタツムリの調査を行い冊子にまとめたが、再度、専門家に調査を依頼してデータとしての知見を後世に残したい。						
助成金等の交付実績 ※ 2023年4月～2026年3月に交付された助成金等を記載 ※ 5件以上ある場合は、直近のものから5件を記載	助成金等名称		交付者		交付年月		交付額	
	助成金等①	自然理解の輪を広げる活動	公益財団法人サイサン環境保全基金		2026	年	2 月	95,000 円
	助成金等②	自然環境の保全及び創出のために認められる普及啓発に関する事業	公益信託武蔵野銀行みどりの基金		2025	年	4 月	100,000 円
	助成金等③	豊かな自然環境づくり	公益財団法人コメリ緑育成財団		2025	年	2 月	210,000 円
	助成金等④	自然の恵みに気づく事業	埼玉県共助社会		2024	年	7 月	490,000 円
	助成金等⑤	自然環境の保全及び創出のために認められる普及啓発に関する事業	公益信託武蔵野銀行みどりの基金		2024	年	4 月	160,000 円
申請する事業に従事する社員	氏名		役割					
	社員①	加倉井憲一	統括/動画作成/調査立会/講演会スタッフ					
	社員②	鈴木孝雄	動画校正/講演会スタッフ/調査立会					
	社員③	加倉井範子	事務/連絡係/調査立会/動画校正/講演会スタッフ					
	社員④	藤井良二	講演会スタッフ/調査立会					
	社員⑤	有山和良	講演会スタッフ/調査立会					
	その他従事社員数	7	人					
	従事社員総数	12	人					

2. 申請する事業について

事業名	自然から得た知見を未来の子どもたちに手渡す事業	事業区分	ステップアップ支援事業	事業分野	ゆたかな自然
事業対象	主にさいたま市内	対象地域	さいたま市	事業実施期間	2026/7/1 ~ 2026/2/28

解決したい地域課題及びその現状<300字程度>

近年、身近な自然との接点が減少し、子どもから大人まで生き物への関心や理解が薄れています。その結果、地域の生物多様性の変化に気づく力も弱まり、環境保全への主体的な関与が進んでいません。また、ツチイナゴのように分布変化が指摘される種についても、地域に蓄積された観察記録や知見が体系的に残されておらず、後世への継承が課題です。さらに、自然の仕組みを人の暮らしに生かす視点（バイオミクリー）も、高校の英語の教科書にも掲載されているにもかかわらず、一般には十分に浸透しておらず、環境理解を深める機会が不足しています。

上記の地域課題の解決に向けた事業の概要<300字程度>

本事業では、身近な生き物（ツチイナゴ、ショウリョウバッタ、オオカマキリ、ニホンカナヘビ、ダンゴムシ、キアゲハ）について、卵から成虫までの成長過程を写真・動画で記録し、誰でも気軽に視聴できるYouTubeコンテンツとして公開します。専門の方に昆虫の卵の写真も借りる手立てが出来ました。また、専門家による昆虫・クモ類の調査を実施し、地域の生物相や分布変化に関するデータを整理・記録します。以前、作成したバイオミクリーカードを活用した環境講演会を年2回開催し、自然の仕組みと人の暮らしのつながりを伝えます。

事業効果（※事業の効果はどのように県内広域に及ぶか、単一市町村内で行う事業の場合は、事業の効果が他の地域にどのように裨益するのか具体的に記載）<300字程度>

視覚的で親しみやすい動画コンテンツにより、子どもから大人まで幅広い層が生き物の成長や行動に関心を持つきっかけを創出します。また、専門家による調査結果を蓄積・公開することで、地域における生物多様性の基礎資料として活用可能となり、教育や保全活動に資するデータ基盤を形成します。さらに、講演会を通じてバイオミクリーの視点を普及させることで、自然観察と生活の結びつきを実感する人が増えることで、自然理解の輪が広がります。

事業の発展性（これまでの取組を踏まえ、事業の自立的な運営や効果的な実施に向けてどのような工夫・改善を行うか具体的に記載）<300字程度>

本事業で制作した動画や調査データ（次年度に冊子またはウェブ公開予定）は継続的に閲覧が可能であり、地域の自然アーカイブとして発展させることができます。今後はこれら活動を踏まえ、行政に働きかけて公有地化に発展させたいです。市民参加型の記録活動へと展開することで、より多くの人が関わる仕組みを提案していきます。学校教育や地域団体との連携により教材としての活用を進めるとともに、バイオミクリーカードと講演会を組み合わせたプログラムを発展させ、環境教育の継続的な実践基盤を確立していきます。

事業の先駆性・モデル性（※事業の手法など他団体の取組のモデルとなり得るポイントを記載）<300字程度>

本事業は、身近な生き物の成長過程を「卵から成虫まで」一貫して可視化し、動画として公開する点に独自性があります。図鑑的な解説にとどまらず、短時間で直感的に理解できる表現を重視し、自然観察のハードルを下げます。さらに、専門家による昆虫・クモ類の調査データを組み合わせ、感覚的な理解と科学的知見を同時に提供する点も先駆的です。加えて、バイオミクリーカードと講演会を連動させ、観察・理解・応用を一体化した環境学習モデルとして展開することで、新しい地域型環境教育の手法を提示します。

対象地域や事業規模の拡大（※ステップアップ支援事業のみ、これまでの事業から具体的にどのように拡大させるのか具体的に記載）<300字程度>

—

3. 申請事業の具体的な取組内容

取組①	取組名		新規/拡充/継続	実施時期		実施場所(市町村名)		実施場所(施設名等の名称)													
	身近な生きものの卵から成虫までYouTube			7月	～	2月	さいたま市緑区														
	取組の目的<200字程度>																				
	身近な生きものの卵から成虫までを動画でわかりやすく可視化し、子どもから大人まで気軽に自然に親しめる機会を提供することを目的としています。断片的になりがちな観察体験をつなぎ、生命の連続性や多様性への理解を深めるとともに、地域の生きものへの関心を高め、自然環境を大切にしようとする意識と行動が育てられることを目的としています。																				
	取組の内容<100字程度>																				
	保全の時や見回り、調査の時に、積極的に撮影します。後で画像を点検して、わかりやすくまとめて生きものへの関心を高めるように配慮します。																				
	対象者		事業実施回数			参加者数合計			事業収益見込額												
	一般ユーザー		月	回	×	か月	=	0回	各回	名	×	0回	=	0名	1名あたり		円	×	0名	=	0円
	従業員数	ボランティア数	連携団体数	連携する団体の名称(役割)																	
	名	名	団体																		

取組②	取組名		新規/拡充/継続	実施時期		実施場所(市町村名)		実施場所(施設名等の名称)													
	昆虫とクモの現地調査			7月	～	1月	さいたま市緑区														
	取組の目的<200字程度>																				
	地域に生息する昆虫およびクモ類の種構成や分布状況を専門家とともに把握し、基礎的な生物多様性データとして記録・蓄積することを目的としています。特にツチイナゴなど分布変化が指摘される種について、過去との比較が可能な形で知見を整理し、後世へ伝えます。調査成果を公開・共有することで地域住民の理解を深め、保全活動の基盤づくりに寄与し、将来は公有地化されることが目的です。																				
	取組の内容<100字程度>																				
	専門家と同行し、知見をもらうことで、活動の励みになります。また、同行時に写真なども撮影したいです。																				
	対象者		事業実施回数			参加者数合計			事業収益見込額												
	一般		月	回	×	か月	=	0回	各回	名	×	0回	=	0名	1名あたり		円	×	0名	=	0円
	従業員数	ボランティア数	連携団体数	連携する団体の名称(役割)																	
	12名	10名	団体																		

取組 ③	取組名		新規/拡充/継続	実施時期	実施場所(市町村名)	実施場所(施設名等の名称)	
	環境後援会			7月 ~ 12月	さいたま市	武蔵野銀行	
	取組の目的<200字程度>						
	<p>バイオミクリーカードを活用し、身近な生きものの仕組みと人の暮らしとの関係をわかりやすく伝えることで、環境への関心と理解を深めることを目的とします。自然から学ぶ視点を通じて、参加者が日常生活の中で環境に配慮した行動を主体的に選択できる力を育むとともに、地域における環境意識の向上と持続可能な社会づくりへの一つの力になることが目的です。</p>						
	取組の内容<100字程度>						
	講演者はドイツの環境教育の本も数多く執筆していますので、参加者及びスタッフもより厚みのある知見を得て、自然に対しての見方が変わります。						
	対象者		事業実施回数		参加者数合計		事業収益見込額
	親子		月 1回 × 2か月 = 2回		各回 25名 × 2回 = 50名		1名あたり 1,000円 × 50名 = 50,000円
従業社員数	ボランティア数	連携団体数	連携する団体の名称(役割)				
2名	10名	団体					

取組 ④	取組名		新規/拡充/継続	実施時期	実施場所(市町村名)	実施場所(施設名等の名称)	
				~			
	取組の目的<200字程度>						
	取組の内容<100字程度>						
	対象者		事業実施回数		参加者数合計		事業収益見込額
			月 回 × か月 = 0回		各回 名 × 0回 = 0名		1名あたり 円 × 0名 = 円
	従業社員数	ボランティア数	連携団体数	連携する団体の名称(役割)			
	名	名	団体				

取組 ⑤	取組名		新規/拡充/継続	実施時期	実施場所(市町村名)	実施場所(施設名等の名称)				
	取組の目的<200字程度>									
	取組の内容<100字程度>									
	対象者		事業実施回数		参加者数合計		事業収益見込額			
			月	回 ×	か月 = 0 回	各回	名 × 0 回 = 0 名	1名あたり	円 × 0 名 =	円
	従業員数	ボランティア数	連携団体数	連携する団体の名称(役割)						
	名	名	団体							

4.申請事業の目標

事業全体の目標				
No.	目標	目標値	測定方法	
1				
2				
3				
4				
5				
各取組の成果指標				
No.	取組名	目標	目標値	測定方法
取組①	身近な生きものの卵から成虫までYouTube	閲覧者	1000人	当法人調べ
取組②	昆虫とクモの現地調査	ウェブ公開	不特定多数	当法人調べ
取組③	環境後援会	参加家族50組	バイオミクリーカード寄付者50人	当法人調べ
取組④	0			
取組⑤	0			

5. 申請事業の実施に向けた課題とその解決のための取組・工夫等

課題①	具体的な課題	財源の確保
	課題解決のための取組・工夫	賛助会員のの名前をエンゼルサポーターという名称にして、新規会員を募集します。
	目標	現在3団体→4団体に
課題②	具体的な課題	メンバーの高齢化
	課題解決のための取組・工夫	観察会会員が保全に興味を持てるように働きかけます。
	目標	今年度から畑収穫体験の里山.comの前に保全活動を実施し、ポイントをつけるカードを作成します。
課題③	具体的な課題	保全地の公有地化
	課題解決のための取組・工夫	見沼たんぼにての公有地化は、農地の面積との関係があるため、保全地の一部を協生農法(シネコカルチャー)にしようとしています。農地では通信制の高校生が協生農法の実験で来てくれます。生態系も守りながら、食べるものも手に入ることは、これからの地球環境を良好に保つ大きな力になると考えます。
	目標	農地での高校生との協生農法の実験結果をまとめるところから始めます。

6. 3年後(2029年度)、法人がどのように成長しているか<300字以内>

収支予算書

法人名 特定非営利活動法人 エコ.エコ
 事業名 自然から得た知見を未来の子どもたちに手渡す事業

1. 収入の部 722,000

項目		予算額(円)	積算内訳							
a.助成金交付申請額		500,000	※千円未満切り捨て/採択区分により補助率と交付額が変わる可能性があります							
b.自己資金		172,000	※自動計算							
c.事業実施による収入等		50,000	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(収入の内容)	環境講演会 年2回	50,000	1,000	円	×	50	人	×		回
(収入の内容)		0			×			×		
(収入の内容)		0			×			×		
(収入の内容)		0			×			×		
(収入の内容)		0			×			×		
d.その他		0	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(収入の内容)		0			×			×		
(収入の内容)		0			×			×		

2. 支出の部 722,000

項目		予算額(円)	積算内訳							
a.会場費		0	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)		0			×			×		
(支出の内容)		0			×			×		
(支出の内容)		0			×			×		
(支出の内容)		0			×			×		
(支出の内容)		0			×			×		
b.通信運搬費		0	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)		0			×			×		
(支出の内容)		0			×			×		
(支出の内容)		0			×			×		
(支出の内容)		0			×			×		
(支出の内容)		0			×			×		
c.旅費交通費		0	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)		0			×			×		
(支出の内容)		0			×			×		
(支出の内容)		0			×			×		
(支出の内容)		0			×			×		
(支出の内容)		0			×			×		

d.消耗品費				0	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
e.備品費				0	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
f.委託費				363,000	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	昆虫調査 年3回	(該当する事業)		213,000	213,000		×			×		
(支出の内容)	クモ調査	(該当する事業)		150,000	150,000		×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
g.謝金				70,000	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	写真使用料 1枚7000円×10	(該当する事業)		70,000	70,000		×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
h.人件費				289,000	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	環境講演会講師領 年2回	(該当する事業)		100,000	100,000		×			×		
(支出の内容)	調査同行3000円×12	(該当する事業)		36,000	36,000		×			×		
(支出の内容)	講演会スタッフ 3000円×10	(該当する事業)		30,000	30,000		×			×		
(支出の内容)	動画用写真撮影 3000円×21	(該当する事業)		63,000	63,000		×			×		
(支出の内容)	動画編集10000円×6回	(該当する事業)		60,000	60,000		×			×		
i.その他				0	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		